

《新闻话语》石棉（アスベスト）

今年6月末，大型机械制造企业（株）**窪田**公司位于兵库县内以前的工厂，曾因为使用及管理石棉，而造成员工及其家属以及周边居民罹患中皮肿症并发病、甚至死亡的事实被公诸于世。此事曝光之后，以此为契机，其它一些厂家也相继公布了各自企业内的、同属由石棉造成的健康损害的事实，石棉问题因此而发展成一个重大的社会问题。

所谓石棉，是指被加工成纤维状的天然矿石。在日语中，它还被叫做“いしわたり／せきめん”。石棉的耐热性及耐药性极强，在绝缘性能方面，亦有着十分突出的特性。由于石棉易于加工且价格便宜，因此被广泛地应用于建材、电器、汽车、家庭日用品等3,000多种工业产品之中。可是，由于石棉只有头发丝的五千分之一那么细，因此飞散性很强，人只要在其附近，就很容易会随着呼吸，将石棉吸入体内。据说人体吸入石棉之后，罹患石棉肺（肺细胞组织变硬并导致呼吸困难的疾病）、肺癌、中皮肿（癌病之一，指包容人体内脏器官的内膜发生癌变）等疾病的危险性便会很高。特别是中皮肿与石棉的因果关系十分密切，在已经发病的中皮肿患者当中，有百分之八十的人，其病因都被诊断为在工作中吸入了石棉。另外中皮肿的潜伏期极长，为30～40年，因此许多人直至发病才意识到石棉的危险性。



《ニュースの言葉》アスベスト

今年6月末、大手機械メーカー（株）**クボタ**が、アスベストを扱っていた兵庫県内の旧工場の従業員、家族、そして周辺住民が中皮腫を発症し、死者まで出ていることを明らかにしました。この発表を機に、他のメーカーなども、同様の健康被害が起きていることを公表し、アスベスト問題が大きな社会問題として捉えられるようになりました。

アスベストとは、纖維状になった天然の鉱物で、石綿（せきめん、いしわたり）とも呼ばれています。熱や薬品に強く、絶縁性などの特性に優れ、加工が容易で安価なため、建設資材、電気製品、自動車、家庭用品など3,000種以上 のものに幅広く用いられています。一方、アスベストは、髪の毛の5,000分の1と非常に細く飛散性が高いために、付近にいる人が呼吸の際に容易に吸い込んでしまいます。このアスベストを吸い込むと、石綿肺（肺の組織が硬くなつて、呼吸が苦しくなる病気）、肺ガン、中皮腫（臓器を包み込む薄い膜にできるガンの一種）などの病気にかかる危険性が高いと言われています。特に、中皮腫はアスベストとの関連性が高く、発症者の8割が仕事でアスベストを吸い込んだことが原因とされています。また、中皮腫の潜伏期間が30～40年とさきわめて長いため、発症まで危険性に気づかないことが多いようです。

世界保健機関（WHO）が1972年にアスベ

世界卫生组织(WHO)于1972年指出了石棉的致癌性之后,瑞典于1976年、冰岛于1983年对石棉的使用进行了全面禁止。并且以欧洲为中心,这一举措逐渐被世界上的许多国家所实施。可是日本虽然于1975年在原则上禁止采用石棉来喷装,但向禁止使用方面的行动却十分迟缓,到1993年为止,每年都有超过20万吨的石棉被进口到日本。在那之后95年,蓝色石棉及咖啡色石棉虽然在原则上被禁止使用,而余下的白色石棉,直至去年才原则上被列入禁止使用之列。

并且,以此次爆发的问题为契机,政府终于制定了在2008年对包括那些被特别批准的部分产品在内的工业制品,施以全面禁止使用石棉的政府方针。

现在,许多出于耐热、绝热及吸音目的而建造的楼房,其天花板及墙壁等、经石棉水泥喷射后遗留下来的石棉及含有石棉的建材,仍然为数众多。今后在拆毁、翻新这类建筑物时,如何防止石棉飞散,便成为至关重要的课题。



ストの発ガン性を指摘したのを受けて、1976年にはスウェーデンが、1983年にはイスランドが、アスベストの使用を全面禁止するなどの対策が、欧米を中心とした世界の多くの国々ではとられています。しかし、日本では1975年にアスベストの吹き付けが原則禁止とされたものの、使用禁止に向けた動きは鈍く、1993年まで毎年20万トンを超えるアスベストが輸入されてきました。その後、青いわた、茶石綿の使用が原則禁止されたのが1995年、残る白石綿の使用が原則禁止されたのは昨年のことです。

そして、今回の問題を契機に、例外的に使用が認められている一部の製品を含め、2008年までに、アスベストを全面禁止とする政府方針がようやく決められました。現在、耐火、断熱、吸音などのために建物の天井、壁などにセメントと一緒に混ぜて吹き付けられたアスベストや、アスベストを含む建材が、まだ多くの建物に残っており、今後こうした建物の解体、リフォームなどの際にアスベストが飛散するのを防ぐことが、最も重要な課題となっています。

